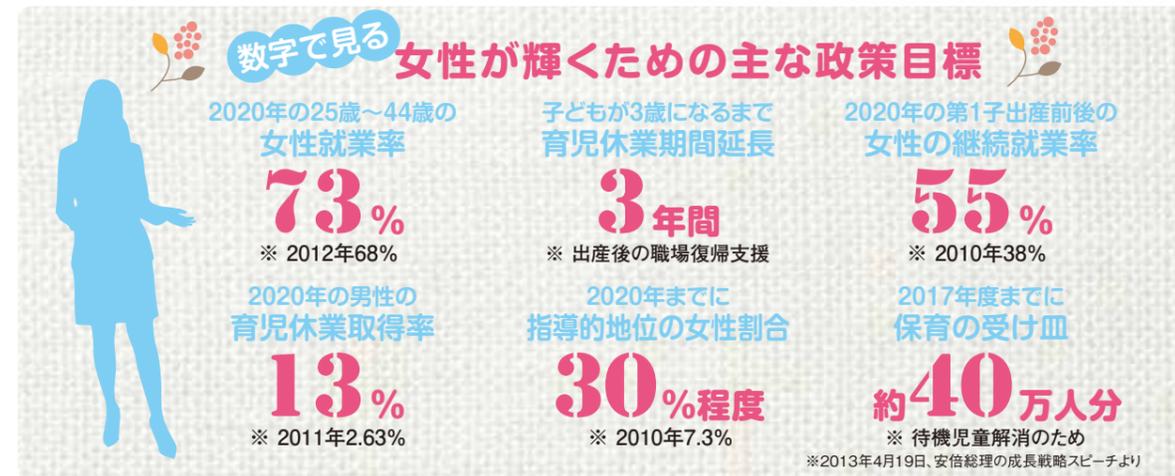
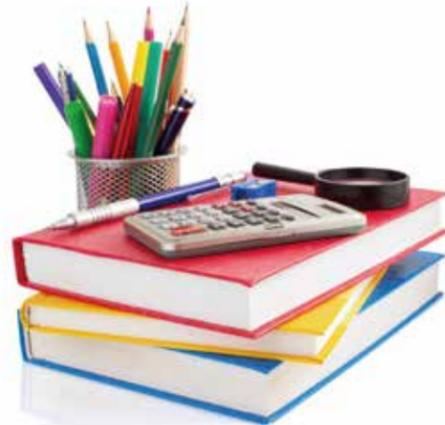


# 女子力経営 — 女性が輝く職場へ —

2015年8月、「女性活躍推進法」が成立し、女性の社会進出における歴史的な第一歩が踏み出されました。本件は「従業員301人以上の企業」が対象となっていますが、300人以下の中小企業にも努力義務を課しています。

アベノミクスの3本目の矢「成長戦略」では、重要課題として「女性が輝く日本」を掲げており、今回の法制化を機に、さらに気運が高まっていくことでしょう。

女性が持つ感性や強みを企業経営に取り入れ、彼女たちが生き生きと働いてもらうには、どうすべきか。皆さんも考えてみませんか。

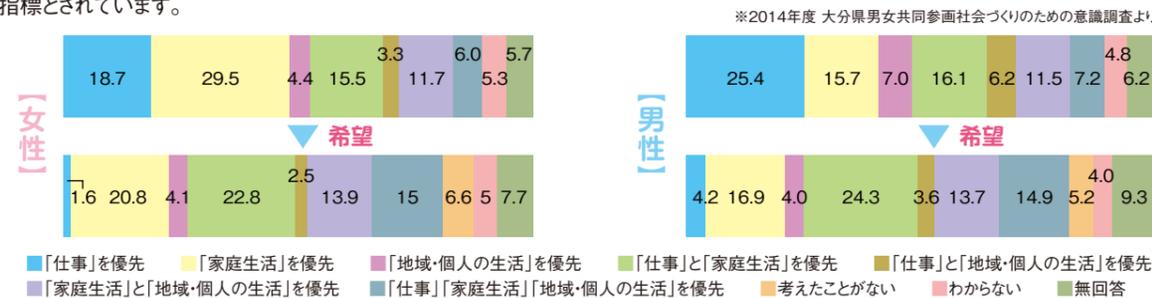
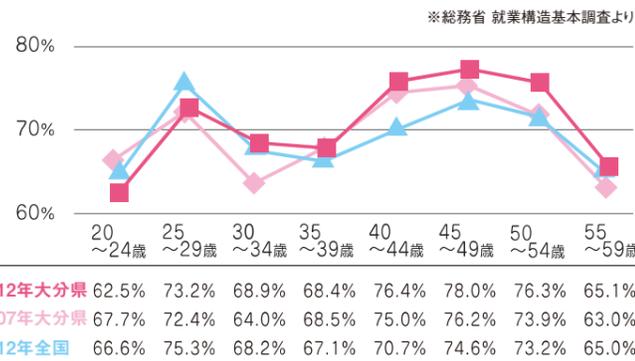


## 大分県の「M字カーブ」と「ワーク・ライフ・バランス」

右は大分県と全国の「女性就業率」の比較グラフです。出産・育児期にあたる30歳代後半が一番低く、全体が「M字カーブ」を描いており、これを解消することが望ましいと言われています。大分県は2007年と2012年を比較するとMの字の底が浅くなり、30歳以上では全国平均を上回るようになりました。

一方、下の棒グラフは「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)」に関する大分県民の意識調査結果。男女ともに「仕事と家庭生活を優先したい」の割合が高くなっています。

いずれも女性の社会進出を考えていくうえでの、重要な指標とされています。



Key Word  
**賢い主婦力**

## 仕事も家事もこなす、しなやかな対応力

有限会社 **カワモト** 代表取締役 **川本 進 氏** 専務取締役 **工藤 はる奈 氏**  
(今津・如水支部会員企業)  
中津市大字鍋島438番地 TEL.0979-27-6060 URL <http://www.kawamoto-tools.jp>



有限会社カワモトは、ダイハツや日産など自動車製造メーカーが立地する九州北部エリアで、機械工具、専門部品各種の購買アウトソーシング会社として重要な役割を担っている専門商社です。地元老舗から大手商社、ホームセンター、ネット通販等が入り乱れて激戦を繰り広げる業界にあって、2001年の創業以来、堅実経営で取引先を拡大してきた同社。その屋台骨を支えてきたのが、女性スタッフたちです。「男性は社長の私ひとりのみで、他は専務を含め全スタッフが家庭を持つ女性たちです。当社の業務には製造会社に必要なモノを、必要な時に、必要なだけ、安価に手配できる手腕が求められます。私は「主婦力」と称しているのですが、彼女たちの家事を切り盛りする際よき、臨機応変な対応力、クレーバーなバランス感覚が、業務に活かされていると考えます」(川本進代表取締役)

家事はもちろん、育児にも精を出す彼女たちのため、学校行事や地域行事への参加にも理解を示す職場環境を作りあげている同社。これに加えて、実の娘である工藤はる奈

専務取締役の存在も大きい。若き女性役員である彼女であるが、社長と女性スタッフ、あるいは女性スタッフ同士のコミュニケーションが円滑に機能しているのも、仲介役ともいえる工藤はる奈専務取締役の人柄によると思われる。

「学生時代にハンドボール部のキャプテンをしていた体育会系ですからね(笑)」(工藤はる奈専務取締役)

社内にみなぎる明るく前向きな雰囲気が、同社のエネルギー源となっているのです。



Key Word  
**あくなき情熱**

## 女性だからこそわかる介護の精神

NPO 法人 **たすけあい組織 鼓楼** 理事長 **田原 京子 氏**  
(鶴見・扇山支部会員企業)  
別府市扇山6-1-3 TEL.0977-25-4555 URL <http://koroh.sakura.ne.jp>



少子高齢化が進むなか、別府市は総人口に占める65歳以上の割合(高齢化率)が高く、早くも2005年に25.0%を突破し、4人に1人は高齢者という超高齢化社会が到来しています。これに伴い高齢者福祉の充実が叫ばれるなか、2002年に市内の主婦たちが草の根活動的に立ち上げたのがNPO法人たすけあい組織鼓楼です。

「私自身は、主人の母親の介護からボランティア活動をスタートし、聴覚障がい者の支援などに取り組んだのがすべての原点です。その後、介護保険制度が開始されたのですが、もっと現場に即した活動をする必要があると痛感し、ボランティア団体をNPO法人化して、居宅サービス事業・訪問介護の事業指定を受けました」

“志”を同じくする女性たちのパワーは並々ならぬものがあり、地道な活動を続けるなか、利用者のニーズに応えるべく2004年には鶴見園町に、続く2006年には扇山に「宅老所」を開所しました。宅老所とは、家庭的な雰囲気の中で高齢者、障害者、子どもを対象に、1人ひとりの生活リズムに合わせて柔軟な

サービスを行う拠点。いわゆる介護難民と呼ばれる人たちや、共働き家庭にとって、その存在意義はますます高まっています。

「2015年7月には、厚生労働省が推進する地域支え合い体制づくり事業に呼応し、大分県下では初めてとなる『地域支え合いセンター』を、荘園にオープンさせました。地域の高齢者や認知症の方々、そして住民の皆さんが気軽に立ち寄り、交流できる施設を目指し、ボランティアの育成も進めます」

たすけあい組織 鼓楼では、職員ならびにボランティアスタッフも募集中。介護の現場を生身で体験してきた女性たちの情熱から生まれた新しいコミュニティに、期待が寄せられます。



Key Word

理念の浸透

## 会社の「心」をどれだけ理解しているか

**B・F・C corporation** 有限会社

(大分支部会員企業)

大分市金池南1-8-32(本店) TEL.097-545-1802(代表) URL <http://www.bfc-hime.com>

代表取締役会長 姫野 千里 氏  
代表取締役社長 東本 夏子 氏



大分市内に5店舗の美容室をはじめエステ、ブライダル、貸衣装、スタジオ等を「BFC姫グループ」の名で展開しているB・F・C corporation有限会社。姫野千里代表取締役会長が創業した同社も、業界でも激戦地といわれる大分でありながら、いよいよ2016年には創立50周年を迎えます。2代目となる東本夏子代表取締役社長は、こう振り返ります。「私が入社当時のスタッフは7名でしたが、いまは全社あわせて40数名にもなっています。当社は創立20周年を機に姫野会長が「企業」として成熟していくべきと決断し、それ以降は毎期事業計画を立案し、企業理念にそった経営を徹底するようになりました。同時に福利厚生や産休制度、社員教育などの整備にも力を入れはじめました」

業種柄、女性スタッフが中心の業界ですが、男女に関わらず、何よりもBFC姫の企業理念にそった行動ができる人材を育てることが重要だと、東本社長は力を込めます。「会長が掲げた理念は『企業は人、人は心、心は感性』。美容業を“技術+親切業”と捉え、そのためにも人間を忘れて

は成り立たない仕事と呼びかけます。美容師は個別のお客様にもっとも似合う美しさを、常に時代の流行も研修しながら提案し、何よりもお客様に満足していただかねばなりません。単に国家資格を取得して、技術を磨き上げただけで成り立つ仕事ではないのです」

様々なタイプのお客様の要望を的確に把握するには、まずは人間として成長することが第一。緊張感を持ちながらも、温かみのある店づくりが行き届いているのは、同社が長年かけて築き上げてきた社風そのものなのです。



新しい街並みになった大分駅南に本社を構えるBFC姫グループ

Key Word

もてなす心

## 自然体で生まれる笑顔のチカラ

**スナック ニュースマイル**

(本店・野口支部会員企業)

別府市北浜1丁目4-9 TEL.0977-21-1607 URL <http://www.new-smile.net>

代表 杉村 千春 氏



日本一の温泉歓楽街である別府市に店を構えるスナック、クラブ、バーを組合員に持つ別府料飲組合。地元客はもちろんのこと、観光客が安全で安心な別府の夜を楽しんでいただけるよう設立された同組合で、女性理事長を務めているのが、別府市北浜でスナック・ニュースマイルを営む杉村千春代表です。

「心のこもった別府流のおもてなしを通じ、楽しい思い出を作ってもらいたいですね。当店の名前も、いつも変わらぬ笑顔でお迎えしたいという願いを込めて名付けました」

高校卒業後、ホテル勤務を経て、24歳で店を構えるようになった杉村千春代表。1973年にオープンですから、既に開業40年を越えており、別府でも老舗の人気スナックとして愛されています。気さくで飾らぬおもてなしに加えて、クラブで心のこもった接客ぶりが、長く続いている秘訣なのかもしれません。

「スタッフへは、まずは気配り・心配り・目配りが基本と伝えていきます。たとえ美人でなくても、笑顔が素敵で、健康的な雰

囲気を漂わせている子が人気です。最初から気の利いた会話ができるようであれば理想ですが、接客経験を重ねてコミュニケーション力を磨き上げていく努力が出来る子がいいですね」

古くからの歓楽地である別府は、おもてなしのポテンシャルが高いと胸を張る杉村代表。決まったマニュアル通りではなく、お客様の心を掴むにはどうすればいいか、研究熱心なお店が多さが、リピーター増につながっているようです。



店名どおり、新鮮な笑顔でもてなすお店として評判

## 働く女子talk

九州航空株式会社 代表取締役 磯辺 正之 氏

(府内・中央支部会員企業)

本社 大分市王子町12番1号 TEL.097-537-0585 <http://www.kyushu-air.com>

特集前半では経営者の皆さんにお話を聞いてきましたが、働く女性たち自身はどう考えているのか、九州航空株式会社が運営する結婚式場で働くおふたりに、お話を聞いてきました。

### お客様とも、職場の仲間とも、女性同士だから共感できること

— 現在の職場で働くようになった経緯をお聞かせください。

**板井** 学校卒業後、貸衣装の仕事に就いたのですが、もっとウェディングの現場に関わりたと思いはじめたところ募集を知り、応募しました。オープニングスタッフであり、全員がブライダル業界の未経験者ばかりでしたので大変でしたが、そのぶんやりがいを持って働けました。無事にオープン出来たときは感激でしたね。

**淵野** 私は病院事務、接客業を経験した後に臨時採用の公務員として勤務していたのですが、やはり接客のお仕事がしたいと思うようになり、新しい式場のオープニングスタッフとして採用されました。スタッフは女性中心なので、全員をまとめるのが大変なのはという声も聞きますが、そんな心配は全くなく、営業にしろ、プランニング

にしろ、全員がいい意味でライバル意識を持って仕事にのぞんでいます。

— おふたりともチーフの経験をお持ちのようですが、責任ある役職であるぶん、悩みなどあるのでは？

**板井** チーフである以上、スタッフから目標とされる人物になりたいと、営業でも常にトップを狙っていました。でも、この意識はチーフであろうがなかろうが全員同じです。ですから営業会議では活発な意見が交わされます。事前にチーフが提示したテーマをしっかり準備して会議にのぞみます。

**淵野** お客様は多くの式場をまわって来られるので、いかに当式場のよさを伝えるかに腐心します。でも会議は女性が多いぶん、かえって賑やかで楽しく感じます。女性目線でいろんな情報を交換できるので、お互いの考えやアイデアを共有できるのが、いい方向につながっています。



板井 由香さん

「ザ クラブ オブ エクセレントアヴェニュー」マネージャー。大分市出身。実践女子大学卒業後、衣装会社を経て同社初のウェディング事業スタッフとして入社。

いることにすごく感謝しています。いずれ出産も経験したいと考えているのですが、社長が子どもが産まれても自分ペースで働いてほしいと言ってくださるのは本当にうれしい。実際、育児休暇中のスタッフも3名います。

**淵野** 私もお客様の喜ぶ顔を見て、自分自身も幸せになりたいと思いはじめました(笑)。社長は式場施設や営業に関する提案だけでなく、育児にしろ、福利厚生にしろ、私たちの声に耳を傾けてくれるので、すごくありがたく感じています。

**板井** 家庭と職場を両立させようと努力する女性は増えています。女性が輝く職場環境を作ってくれるよう努力してくださる姿勢が、女性の意識向上につながってくると思います。

**淵野** これはすべて会社まかせにするという意味ではなく、期待に応える企業人になろうという自立心も芽生えてくるのではないのでしょうか。

### 働く幸せ、家庭を持つ幸せ、両方を満喫できる環境づくり

— 板井さんはご結婚されているようですが、働く女性として感じることはありませんか。

**板井** 主人はまったく違う職種で休日も別々、しかも臼杵市内から通勤していますので、私の仕事を理解して



淵野 詠子さん

「クラシカ ベイ クオーレ」マネージャー。大分市出身。大分大学卒業後、接客業等を経験後、「クラシカ ベイ クオーレ」のオープニングスタッフとして入社。

九州航空株式会社が運営する結婚式場



■ザ クラブ オブ エクセレントアヴェニュー  
大分市中島中央1丁目1番30号  
TEL.097-537-8815  
<http://excellentavenue.com>



■クラシカ ベイ クオーレ  
大分市生石5丁目4番地  
TEL.097-574-6561  
<http://www.classica-bc.com>



■ザ クラウンヴェール ロータスベイ  
大分市生石5丁目5番1号  
TEL.097-574-6575  
<http://crownveil-lb.com>